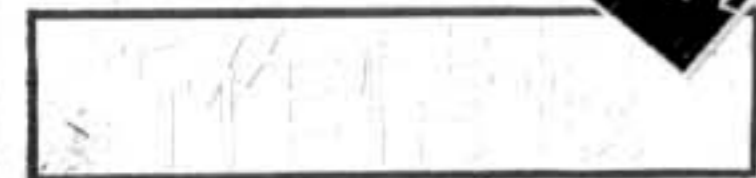


自主映画情報!



仙台発 自主製作映画最新情報

今日ものこの街で色々なひとがそれぞれの場所で、自分たちの物語を「映画」という形で生み出しています。

今回は、そんな素晴らしい作品の中のほんの一部ですがご紹介させて頂こうと思います。

○『さんぼみち』完成間近!



△『さんぼみち』より

「GOD118」など、その丁寧な作品づくりの姿勢から、実力派との声があがっている遠藤喜一郎監督が、現在新作を製作中です。ベテランのフィルムメーカーの作品だけに仕上がりがたいへん楽しみです!

遠藤喜一郎です。仙台発インディーズムービーがクランクアップしました。現在、編集作業が続いています。

この映画は、ある暑い夏の日の男女の一日を描いたもので住み慣れた街での小さな旅を通してそれぞれが大切なものを見つけるというお話です。今回、技術的な試みとして、デジタルビデオカメラによる撮影とパソコンによるノンリニア編集を行っています。この方法だと、ビデオ画像のもつ独特の生っぽさが消え、35ミリフィルムに近い画質になります。不思議!完成は来年2月ごろの予定です。

お楽しみに!

おすすめ自主映画館 ・今後の上映日

- ・2月11日祝 青年文化センターエッグホール
- ・3月15日(日) 青年文化センターエッグホール

○『顔』製作開始

・前号や、タウン情報等でスタッフを募集していた澤田真樹監督が、処女作「悪魔が舞い降りた日」に続く新作にとりかかりました。

ライドオンピクチャーズの澤田です。今回の作品は、「顔」というタイトルで、簡単に言うと「逆恨み系復讐物語」という感じです。リアルな狂気を押し出して、怖さを演出できればと思っています。

撮影はデジタルカメラを使い、編集にはプロ用の機材を使うつもりです。

しかし、社会人のスタッフが多く、年末の忙しさもつづいて、なかなか撮影は進んでいません。さらに僕も含めて素人が多いので、どうしても時間がかかりそうで、完成は多分4月～5月になりそうです。

ただ、素人が多いからといって、いかにもな作品は作りたくありません。

それより、素人でもこれだけできるんだということを証明して、もっと映画を作る仲間が増えてゆけば、とてもうれしいです。



△『顔』より



△『High Jump』より



△『ワークショップ作品』より



△『要塞家族』

○それから、12月20・21日と行われた在仙大学の合同上映会である「FF」で、在仙大学の映画部が共同製作した「High Jump」が上映されました。それぞれ独立して、活発に映画製作活動を行っている、各サークルですが、このような共同製作には、またいつもとは違った困難があったのではないのでしょうか。97年のニュースの一つです。

○他にも「仙台MAP」の熊谷睦子さんが、視聴覚教材センターの機材を利用して行った、8mm映画ワークショップや、在仙映画監督で、PFF出身のクマガイコウキ監督のCD-ROM映画「要塞家族」の完成など、本当に眼の放せない今日この頃です。

——— この他にも、まだまだ沢山の人が活動中です。ほんの一部しかご紹介することができず、申し訳ございません。これからも情報を募集しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○『168/夏』 — クランクアップ



△『168/夏』より



△菅原監督の絵コンテ

・仙台でイラストレーターとして活躍中の菅原睦子さんの初監督作品の撮影が終了し、現在、公開に向けて鋭意製作中とのことです

お初にお目に掛かります、8mmフィルム・1年生の菅原です。今年TVで観た事件が映画を撮るきっかけとなり、3日で絵コンテを書き上げ、夏の終わりに撮影をしました。夏の話なのに撮影終了は12月。予定では年内編集予定でしたが、2ヶ月位狂っています。

天候に悩まされたり、現像したらフィルムにキノコのようなゴミがついていたり、10月上旬、少しあきらめかけたのですが、主演の安本さんや、手伝って下さった皆さんの笑顔に支えられ、来年春には完成させる予定です。

タイトルは「168/夏」・夏の一週間の話です。平たく言うとセミの一生の話です。

シグMA・8mmフィルムで撮影、主張もなにもないひたすら今年の夏を撮りたいと思って撮ってみました。カメラを持って分かったのは、イメージを思い描いて、計算し、考え抜いて撮影に臨んでも、カメラを回した瞬間、頭のなかがいまっ白になっているということです。

インディーズ・ムービー

とぴくす

○シネクラブフラウエン・アンコール上映会

・以前にシネクラブフラウエンで上映され、好評だった3作品が、98年2月14・15日の両日(土・日)、アンコール上映されます。上映される作品は、
・『177-青い結核』(監督/ANA・シンヂー・ハラ)
・『コト・フィーバー』(監督/アリ・フック・T・フジツク)
・『に』(脚本/監督 14・ミチ)
料金等、詳しくは次号をごらんください。(又はお問い合わせ先にご確認ください。)

■所/エルパーク仙台ギャラリーホール
■問い合わせ/

○「インディペンデント・シネマ・デイズ 3」

・もはや毎年恒例となりつつある、自主映画の祭典「インディーズ」ですが、3回目を迎えた98年は、「私映画」(プライベートムービー)の特集になる模様。日時は98年3月7・8日に、戦災復興記念館とのことです。詳しいことはまだ未定とのことです。有名監督を招いたワークショップ等、様々な企画が進行中。詳しくは、いましばらくお待ちください。

○『777/84・クリスマス』- 寂しい夜は特別通

・今年も24日深夜に、こうとうだい公園で行われるイベント。5周年を記念して、今回は深夜2時(正確には25日早朝)に開始。「寒いので暖かいところで、グリラなので湯がやすいからここでおいでください」とのことです。



△『コールド・フィーバー』より
(主演/永瀬正樹)



電撃通信

のんき亭上映会

のんき館 第209回上映回

- ・『妾二十一人・助平一代』(東映'69) 監督/成澤昌茂 出演/三木のり平
- ・『右門捕物帳・紅とかげ』(東映'62) 監督/松田定次 出演/大友柳太郎・助
- 時/98年 1月25日(日)
14:30~18:00~
- 所/のんき亭(仙台駅前・谷風通り沿い)
- 料金/前売り¥1200 当日¥1500
- 問い合わせ/(午後5時~11時迄)

☎ (のんき亭)

インディーズSF映像大賞

第1回インディーズSF映像大賞 参加作品大募集!

今回の日本SF大会のテーマ

「みえるSF」



98年8月29・30日に開催される、第37回日本SF大会で、広義の意味でのSF作品(特撮・アニメ・CG・ファンタジー)を募集。申込書に記入の上、作品をVHSテープにコピーしたものを郵便書留で郵送のこと。(申込書は「討紙」会場にて配布中。)

■募集期間

1997年7月1日~98年6月1日

■会場/名古屋国際会議場

■問い合わせ/
〒560
西川隆彦 (実行委員・映像企画担当)

おすすめ自主映画館

の上映システム

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くの方々に観賞していただくため、一日に何度も上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずご来場いただかなかった方のために、作品群の半分を翌月も上映いたしておりますのでお気軽にご来場ください。毎月たのさん映画が観たいという方にはその月だけの上映「月間特集」(S印)もご用意しておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご観賞ください。



A: 6月上映会 B: 7月上映会